Rave EDC とRave Imaging の連携

臨床試験の医療画像管理プラットフォームにおいて業界をリードするRave Imagingは、その設計により、試験プロトコルに合わせた収集プロセス、現行プロセスに欠けている機能の補完、柔軟な設定、優れたワークフローを提供します。

Rave Imagingを用いると、匿名化や論理チェック、画像ルーティング、ワークフロー管理が自動化され、臨床試験のタイムライン、コスト、リスクを大幅に削減することができます。メディデータは、Rave EDCを含むMedidataプラットフォームとシームレスに連携させることで、医療画像管理をかつてないレベルに変革しました。データソースの場所に関わらず、正確なデータを正しいユーザーに適切なタイミングで提供することができます。

データ照合プロセスは自動化の時代へ

Rave EDCからRave Imagingへのデータ連携

読影を行うコアラボおよび評価を行う医師は多くの場合、医療画像を適切に解釈するためには、これまで以上の情報が必要と考えています。これら情報は様々な形で収集されますが、Rave EDCのデータとして確認することができます。Rave Imagingでは、ユーザー権限により、Rave EDCにある全てのデータを参照することができます。

Rave Imagingから閲覧可能なRave EDCデータの例:

- 有害事象
- 背景情報
- 既往歴
- 治療薬
- 症状
- バイタルサイン

IMAGING

メディデータの考え抜かれたワークフローは、画像やデータ収集の簡素化をもたらし、画像の論理チェックおよび匿名化の自動実行機能を提供します。アップロードされた画像はプロトコルデザインに従い、自動的に評価機関に伝送され、レビュープロセスに進みます。

画像収集をシステム化するので、ワークフローの簡素化、作業効率の向上、画像管理にかかる時間・コストの削減、データの品質と信頼性の向上を実現します。

medidata joins DASSAULT SYSTEMES

Copyright 2020 Medidata Solutions, Inc., a Dassault Systèmes company

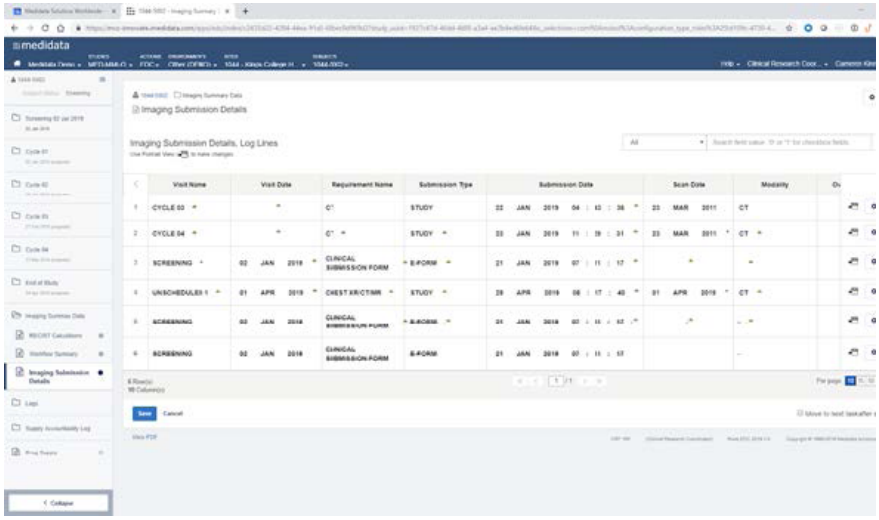
この機能は、次のようなデータが重要となるオンコロジー領域の臨床試験において、特に有益となります。

- ラボ検査結果
- 過去の放射線治療記録
- 治療サイクル 1 の Day 1 の評価

Rave ImagingからRave EDCへのデータ連携

画像評価チームが各種データにアクセスできることは非常に重要である一方、Rave ImagingからRave EDCに評価結果を自動的にデータ連携させる機能はそれにも増して強力なものであり、画像エンドポイントを使用する臨床試験に関与する全関係者に大きな価値をもたらします。

Rave ImagingとRave EDC間では、アクションの進捗（たとえば、「レビューが完了しているか」や「いつ完了したか」など）および、評価結果（実際に読影した結果など）が連携されます。シームレスなデータ連携がマニュアル作業のみならずデータ照合そのものを不要とし、プロセスに変革をもたらします。



Rave EDC上で参照できるアクションの例:

- 被験者や検査ごとの画像収集ステータスと収集日時
- 画像のレビュー状況
- CRFデータのレビュー状況
- 画像に関わるクエリのサマリ

Rave EDCとRave Imagingが統合されたメリットを最大限に活用

画像管理ソリューションとEDCの統合は非常に合理的であると言えます。どちらも臨床試験の遂行に不可欠なものです。2つのデータ収集環境を連携させることで、統合プラットフォームの能力が引き出されます。データは相互に参照できるため、手入力に頼ることなく正確なデータが正しいユーザーに適切なタイミングで提供されます。これにより、プロセスの合理化、タイムラインの加速、可視性の向上が実現されます。

*グローバルCROの統合型イメージングとEDCアプリケーションの経験に基づくケーススタディから得られたデータ

メディデータについて

メディデータは、ライフサイエンスのデジタルトランスフォーメーションを推進し、多くの患者の希望をかたちにします。製薬企業、バイオテクノロジー企業、医療診断・機器メーカー、学術機関の研究者がエビデンスやインサイトを生み出すことを支援し、新しい治療の価値拡大化、リスク最小化、アウトカム最適化の実現に貢献しています。1400社以上のライフサイエンス企業や団体に採用され、100万人以上の認定ユーザーが日々利用する、臨床開発、コマーシャルさらにはリアルワールドデータの活用において世界で最も使われているプラットフォームを提供しています。ダッソー・システムズ（ユーロネクスト・パリ：＃13065、DSY.PA）の傘下にあり、米国ニューヨークに本社を置くメディデータは世界各国に拠点を置き、お客様のニーズにお応えしています。より詳細な情報はwww.medidata.com/jp、LinkedIn / Facebookの日本語公式アカウントページなどをご覧ください。

Medidata, Medidata Rave and Acorn AI はDassault Systèmes 子会社であるMedidata Solutions, Inc.の登録商標です。お問い合わせはjapanmarketing@medidata.comまで。